こすど公民館報

発行所　小須戸町公民館
発行人　成田常信
発行日　毎月15日
一部15円
印刷所　昭栄堂印刷所

# みんなで青少年健全育成を!!

## 青少年問題記念講演会行わる

### ～県警防犯課の古俣美和子さんを迎え～

◈去る七月二十二日、中央公民館三階において、教育委員会・家庭教育学級（広瀬春美学級長・会員五十三名）の共催で記念講演会が行われました。当日の参加者は約六十名で、約二時間にわたる講演に熱心に聞きいっていました。

講師は、新潟県警察防犯課の防犯少年係長さんでヤングテレホンコーナーを担当しておられる古俣美和子さん。

この道二十年の大ベテランで、特にこのテレホンコーナーを担当されてから、青少年の悩みなど生の声を聞き、相談や指導にあたっておられるので、赤裸々な実態をお話しになりました。

最近は、どこでも青少年の非行などの問題が話し合いの対象になっておりますが、当日の参加者も大変なショックを受けたようです。

どこでも出る「うちの子に限って……」などということが間違いとされるような、そんな深刻な問題に発展しているようです。

たしかに、すべての子供が悪い子という訳ではありませんが、少なくとも地域全体の問題としてとらえ、明日の日本を担うかけがえのない子供たちの健全育成に、みんなが手を取り合って取り組まねばならないことではないでしょうか。

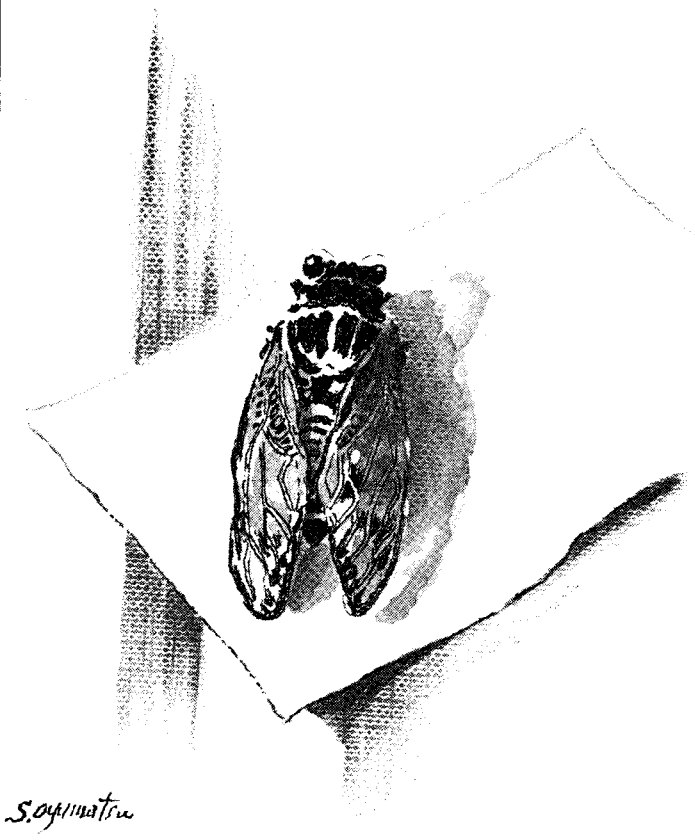
本町においても、教育委員会等を中心に、青少年健全育成の見地から、いろいろな方策を練っておりますし、PTAなどでも、校外補導部等で地域映写会を行ったりしています。

特に先日、連合PTA主催で行われた「ブリキの勲章」の映写会の反響は大きく、青少年非行に対する関心の深さがうかがわれます。

今回の記念講演を計画された家庭教育学級生の皆さんは、まだ小さい子供さんを持っている人たちが大半ですが、小さい時からのしつけ〝家庭教育〟の重要性を痛感してのことで、これからも一所けん命に学習を積んでいきたいとのことでした。

◈あなたは他人の子供を叱ることができますか？

悪いこと、危険なことなどをしている子供を見かけたら、勇気と愛情をもって、一言声をかけて下さい。



S.04/11/18 Tru

## 或る夜の浜辺

おやまつしろう

ひぐらし蟬がなきやむ頃
気がつくと闇が私をつつんでいた
音もなく星空が広がり
岬のむこうに街の灯がまたたき
高く低く私を呼んでいるさざれ波
ないだ海の貝殻のつぶやきに
ふと　異国に想いをはせる
私の初恋
美しいブロンドのおさげ髪で
ハーフだったあの娘
肩を寄せあい
何を話しあったか
楽しかった頃
砂浜に投げ出された
まぶしい白い脚が私の目を
そして……つぶらせた
父方の国に行ってしまった
ハーフだったあの娘
陸風が吹きはじめた
月見草が小さくゆれて
天の川を呼んでくれた
浜辺の夜

小須戸町企業課

## 交通安全協会小須戸支部 総会開催さる

去る七月十二日、中央公民館において総会が開催され、五十五年度事業及び決算や、五十六年度事業及び予算案等の審議また、組織強化や安全活動・事故防止などについて審議されました。

なお、役員の任期満了に伴い、新役員の選出が行われました。

・支部長＝吉田　国春
・副〃　＝保科　健次　石田　正衛
・理　事＝吉田国春、保科健次、石田正衛、渡辺清次郎、平田祐次郎、五十田粂造、平間安雄、高井護、佐藤与平、久保光正、野崎勝美、星　勇二
・会計監査＝長沢万寿広　吉田　慎一
・会　計＝細井　実
・幹　事＝井上　秀松　吉井　勇　高橋　勲　土田平四郎
・事務局＝高井　護　佐藤　悌三　石井　徳雄

同席において、地区協会功労者六名に感謝状が贈られ、また、優良無事故運転者七十名の方々がそれぞれ表彰されましたおめでとうございます

・地区功労者
平田辰男　発地豊司　保科唯雄　佐藤与平　細井　実　吉田廣次

・警察本部長と県協会長連盟の無事故表彰には、黒井耕次氏（三十年）をはじめ、二十四名の方が表彰されました。

・県協会長単名の無事故表彰には、栗林定男氏（十五年）はじめ三十七名の方が表彰されました

・新津警察署長、地区協会長連盟の無事故表彰には、鶴巻信衛氏はじめ、九名の方が表彰されました。

おめでとうございます

## 公運審・社教の委員をご紹介します

～昭和五十六年～五十七年度～

公民館運営審議会委員と社会教育委員の皆さんをご紹介します。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

任期は二カ年です。

◈公運審委員

一号委員　本間　重男
〃　五十嵐俊英
〃　野瀬　忠
〃　吉川　幸治
二号委員　五十嵐芳昭
〃　松沢　キヨ
〃　渡辺　欣二
〃　藤田　仙典
〃　風間源一郎
〃　岡田　六衛
〃　増井　育雄
〃　三浦　保
〃　山本　年雄
三号委員　土屋　安二
〃　保科清一郎
〃　長井　利夫
〃　◎加藤　米二
〃　河内与巳次
〃　中野　武
〃　大貫　泰弘
〃　長沢喜一郎
〃　坂井　秀雄
〃　○長井　武雄
〃　栗原　久平
〃　保科　正予

◈社教委員

野瀬　忠
五十嵐俊英
松沢　キヨ
五十嵐芳昭
藤田　仙典
◎楠原　真次
萱森　朝夫
村山　祐一
○木村敬三郎
小柳　篤信

※◎印は委員長、○印は副委員長です。

## なぎさ

## 喧嘩燈籠について

新町一　中村信作

月日の経つのは早いもので、お諏訪様の秋祭りがやってきます。

そこで、お祭りの燈籠ですが、お祭りの催物の費用はどこでも寄附金や祝儀で賄うのが常道ですが（もっとも当町も昔はその通りなのですが）力があって寄附の少ない家や常に青年会活動などに協力しない家などに対し燈籠によってはいやがらせをしたり、喧嘩燈籠の名の通りで必ず喧嘩がおこったりで、警察の干渉などもあって長い間休んでいましたが、十年位前に燈籠協会を作り、復活しました。

経費は税金割で算出して、その負担を町の中軸の町内は多く、比較的関係の少ない地域は少なくするなどして立派に予算を作って施行するのですから、寄附や祝儀は出す必要がないのですが、若い者を慰労する意味で、祝儀を出す御方も相当あります。

その場合の金額を張り紙や拡声機などで放送しないようにとお願いしているのですが、なかなかやめてくれません。

もっとも、いただいた方々にお礼をするのは人の道として当然でしょうが、度が過ぎるとお礼とうけとれないで、出さないと人に催促しているようで、はなはだ苦しいのです。

楽しいお祭りもそれによってはなはだ不愉快になるものです。

ですから今年からはっきり改めていただくよう実行委員会役員諸氏に充分ご留意下さるようお願いします。

もし、それがやめられないなら、昔通り及び世間並みに寄附・祝儀で賄うようにしたらどうでしょうか。

青年・壮年衆が年に一度担くのを張り合いにしているのに水を差すようですが、誰からも非難のない、年に一度の行事にしましょう。

## 遠く懐しい声も昼間から

小須戸電報電話局

◇八月九日から、昼間もお得な日曜・祝日割引でさらに〝かけ易く〟なりました。

六〇㎞を超えるダイヤル通話料が昼間も夜間割引と同じ約四割引です。

下宿住いの息子さんやお嬢さんの元気な声を聞きたい等、急がぬ電話なら休日の昼間ゆっくりかけても電話代は〝夜間割引料金〟と同じです。

（一〇〇番通話は除く）

◇なお、八月五日から遠くへお得な「遠距離値下げ」で五〇〇㎞を超える電話料が十四%～十七%割引となっております。

※詳しくは電話局へ。

## カルシウムを補いましょう

## キッチンカーが来町します

栄養指導車（キッチンカー）が保健所から来町します。

最近の子供は骨が折れやすいといわれますが、これはカルシウム不足も原因だと考えられております。

また、中高年令の女性も毎日十～十五㎎づつカルシウムが体の外に出てしまい、補っていかないと、骨が折れやすくなったり関節の痛みなどを起します。そこで、今年は「カルシウム不足を補う食事」をテーマにいろいろな食品を使用し、また調理方法の工夫の指導等を行いますのでぜひご参加下さい。

＜巡回場所及び時間＞

◉八月三十一日（月）
・午後一時半～三時　小向公会堂
◉九月一日（火）
・午前十時半～十二時　新保研修センター
・午後一時半～三時　矢代田保育所前
◉九月二日（水）
・午前十時半～十二時　了専寺境内
・午後一時半～三時　児童公園（大川前）

## 夏休み子どもマンガ映画大会

～ドラえもんほか楽しさいっぱい!!～

日時＝八月二十日(木)午後六時半より(約二時間)
会場＝中央公民館三階大ホール
主催＝創風会
後援＝視聴覚協議会・中央公民館

# 中央町一・二支部子供会が福祉センターへ老人を慰問

## ～太陽の子少年団はキャンプ活動行う～

◈中央町一・二支部子供会

支部長の羽田野徹君をはじめ、二十二名の支部子供会々員が、去る七月三十日、小須戸町老人福祉センターを慰問しました。

センターに集まったお年寄りに、お茶を出したり一緒になってゲームをしたり、歌や踊りの大サービス。

特に〝孫〟のような子供たちから肩をもんでもらって大感激！

お年寄りからの、お菓子や踊りの返礼に子供たちも大喜びでした。

また「はだか銭で申し訳ないが……」と五名のお年寄りからご祝儀をもらいました。

この慰問活動を行う前の準備として、去る五月に廃品回収をして費用の捻出をしたり、六年生が指導して一人ぐらしのお年寄りに手書きの「案内状」をつくったりで活発な事前活動を行っておりました。

子供たちを中心にした打合せ会なども、十数回行っておりました。

「当日の朝、足の不自由なお年寄りが来るのを見かけた子供たちが飛んで行って、手を引いて会場までつれて来るのを見た時、胸がジーンとしました」と、指導・引率にあたった世話方の人たちも今回の活動に大満足の様子でした。

本当にご苦労様でした

※写真上・お年寄りの肩をもむ子供たち
※写真下・小須戸小学校の野瀬校長先生にも大サービス。

◈太陽の子少年団

野外活動を通して、健全な心身とマナーの尊さを知ってもらおうと結成された同少年団が、去る七月二十五～二十六日、北魚沼郡守門村の白石キャンプ場へ出かけました

父母、指導者を含め、総勢約百名の大移動です

交通機関が電車のため百名からの引率がむずかしいのではないかと心配されましたが、普段の指導が良いため、一糸乱れぬ(?)団体行動がとれたとは指導者の弁でした。

現地に到着すると、さっそく班別の役割分担による活動が開始され、テント係、炊事係などと、テキパキとした動きを見せました。

現地にあるフィールドアスレチックで汗を流した後、ハンゴウ炊飯で夜のメニューは〝カレー〟

夕食のあとかたづけと就寝準備をした後のキャンプファイヤーに胸踊らせ、なかなか寝つかれなかったようです。

（大人も同様でした）

翌日、起床・洗面後、ラジオ体操をして朝食。

その後の自由行動ではにじマスのつかみどり大会が行われましたが、子供たちのアイデアですばらしい堤が築かれ、魚は一網打尽、約三百匹の大漁でした。

〝太陽の子〟の名にふさわしく、明るく伸び伸びとしたキャンプ活動になりました。

生まれて初めての体験の子供が大半で、来年もぜひ参加したいと話しておりました。

同少年団育成会の皆さんご苦労様でした。

※写真右・見えますか？大漁のため、シャートパンツまで入れ物がわりに。
※写真左・お母さんより上手にご飯が炊けました。

## 分館だより

### ◇矢代田分館

恒例の「山の手大運動会」が、来る八月二十三日に行われます。

今年からは、チーム編成を変えて、矢代田を三つに分け計五チーム対抗戦とします。

なお、雨天の場合は、八月三十日に日延べです

### ◇横水分館

去る七月二十六日、横水保育所グラウンドにおいて、恒例の大運動会が行われました。

横川、小向、水田、文京町の四チーム対抗で行われ、熱戦の末、水田チームが優勝しました。

八月二日にも恒例の第三回野球大会が行われ、文京町チームが優勝。

また、同時に行われた少年野球大会は、小向・水田チームと横川・文京町チームが対戦し引き分けになりました。

### ◇新保分館

新保分館と同地区婦人会の共催で、社交ダンス教室を開催。

多数が参加し、和気あいあいのうちに計五回の講習を終了しました。

### ◇小須戸分館

永年分館長を勤められた佐藤正雄氏ご勇退のあと、分館長選考のための会合が数回行われておりましたが、このたび吉田吉平氏に小須戸分館長をお引受けいただくことになりました。

運審委員等の人選も目下進行中とのことで、近々新しいスタートができる予定です。

## 町民登山

### 大募集中!!

～巻機山一九六二M～

次の要項により町民登山を行います。

体力、脚力に自信と責任のもてる方なら年令・性別は問いません。

日時＝九月十九日（土）～二十日（日）

行先＝巻機山

費用＝一人約八〇〇〇円

申込＝九月十日までに中央公民館へ。

※詳細等は中央公民館内事務局へどうぞ。

## 近郷庭球大会

### 盛大に開催さる

小須戸町庭球協会

去る七月二十六日、小須戸中学校テニスコートにおいて、約五十チーム百余名が参加して盛大に開催されました。

成績は次のとおりです

◈一般男子Aクラス
一位　真保・保科組（小須戸ク）
二位　野沢・小菅組（白根ク）
三位　轡田・小林組（小須戸ク）
三位　田巻・佐藤組（小須戸ク）

◈一般女子Aクラス
一位　内山・桝屋組（小須戸ク）
二位　本多・加藤組（新津南高校）
三位　盛山・板井組（新津南高校）
三位　大貫・高山組（新津南高校）

◈一般男子Bクラス
一位　星名・河内組（小須戸中）
二位　土田・江川組（小須戸中）
三位　佐藤・笠井組（小須戸中）
三位　関根・野沢組（白根一中）

◈一般女子Bクラス
一位　真保・鈴木組（小須戸中）
二位　藤田・矢部組（小須戸中）
三位　横山・内山組（小須戸中）
三位　落田・色平組（白根一中）

## 図書だより

◇楽しいモビール百科
◇こども昆虫教室
◇うごくおもちゃのくふう
◇版画あそび
◇磯と浅海の生きもの
◇魚のたんじょう
◇かげとひかりのあそび
◇山と写真わが青春　白籏　史郎
◇わたしの少女時代　宮城まり子
◇風の墓標　平岩　弓枝
◇屈折回路　松本　清張
◇私のシルクロード　中山　時子
◇ねむの木の子どもたち　宮城まり子
◇言葉の雑学事典　塩田　丸男
◇式辞あいさつ全科　楠本　憲吉
◇話し言葉の誤典　奥山　益朗
◇危ない育児常識
◇フリージング料理

## こどもクイズ

### さあ！考えて？

つぎの問題の□の中に答えを書いて公民館へ。

答え・住所・氏名・学年クラスをはっきり書いてハガキで送って下さい。

正解者の中から五名の方に賞品をお贈りします。

一問　大相撲の先場所優勝者は□□□□□。

二問　夏の甲子園県代表校は□□□農業高校

三問　オールスター戦の勝者は□リーグ。

前号の正解は

一問　オス　二問　四

三問　ホタル

抽選の結果、次の方々に賞品をお贈りしました。

新町三　原　ゆきこ一年
矢代田　田沢　一茂〃
新町二　滝沢　聖子二〃
矢代田　玉村　智恵三〃
水　田　高橋　淳子五年

## レコード・コンサート

### 特別企画で開催します

～会場＝新津市視聴覚ライブラリー～

◈クラシックコンサート

日時＝八月二十八日金曜午後七時三十分～

会場＝新津市視聴覚ライブラリー（新津市日宝町・市立図書館内）

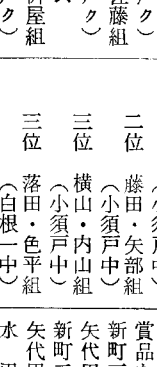
曲目＝ヨハンシュトラウス作曲・ジプシー男爵、チャイコフスキー作曲・ピアノ協奏曲第七番、ベートーヴェン作曲・交響曲第七番、ほか

◈ジャズコンサート

日時＝八月二十九日土曜午後七時三十分～

会場＝中央公民館

内容＝栄光の日本のジャズメンたち！金井英人・鈴木彰治その他



◈⊙良い音で素晴らしい音楽を聞くためにこのたびは、特別の試みで新津の人たちと一緒に合同コンサートを開きます。

新津市視聴覚ライブラリーでの楽しい夜にぜひご参加下さい。

## 一緒にバスケットクラブを作りませんか？

～男女問わず会員大募集～

バスケット・ボールをしたい人、これからやりたい人、ぜひ一緒にやりませんか？

小須戸町にバスケットクラブがありませんのでこれから作りたいと思います。

ぜひご協力下さい。

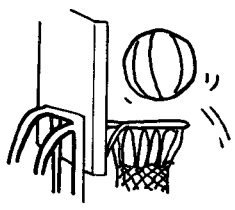
なお、練習等は次の要項により行いますので、お気軽にご参加下さい。

日時＝毎週火曜日

夜七時半～九時半

会場＝町民体育館

※お問い合せ等は、中央公民館内事務局へどうぞ



## 中学生文芸

### ――俳句クラブ――

梅雨明けの下で汗拭き草取りす　唯子
冷蔵庫開けっぱなして麦茶飲む　久美子
種を蒔きやっとでてきた西瓜の芽　忠浩
朝早く蟬の鳴く声聞こえくる　正
朝顔のつるまだ伸びず若葉色　正徳
初夏の風ひまわり揺らす裏畑　浩二
西瓜の芽囲りは草でおおわれて　〃
ひまわりの成長見守り水くれに　勇一
西瓜の芽出て喜びのクラブ員　〃
梅雨明けて葉に日を受ける西瓜の芽　十四生
汗流る水まく友の額から　広美
地狭しとひまわりの茎細々と　佳代子
ふと見れば蕊の花の生き生きと　加代子
夏の蝶行く先もなくゆらゆらと　はるみ
片隅の花壇明るくひまわりゆれ　嗣恵

## 七月句会報

小須戸町俳句同好会

千曲川中州の広く草茂る　久子
夏祭り植木市ばかりを見て帰る　庄三郎
長梅雨の県道両端草襖　石秋
父の日を嫁より聞きし夕餉かな　松男
昼寝妻しみじみと見る顔のしわ　香月
梅雨出水予報適中憮然たり　四山
自転車の学生駅へ衣更え　栄松
吾と一ト日花粉にまみれ嫁ぐ蜂　良遊
青鳩のきこゆる昼の雨上り　越楼
青柿を浮かべて雨の溝速し　紀男
花擬宝珠紅含みたる白さかな　林哉
金魚店児の目あつまる弁慶蟹　松山
行々子声が嗄たり湖平ら　可津朋
覆して梅雨のくらがりぶどう棚　樫男
揚花火遠まきに子の闇に浮く　芳人
紫陽花に傘さしかけて話し居り　ミナ
雨止んでいる間も出水増すばかり　虚秋
陽矢はしる朝万緑の露天風呂　太浪
冷水に小銭沈めし滝不動　冨沙子
便り書く旅の浴衣のそのことも　露春
昼顔や海にて尽きる遊歩道　秀穂
父の忌や母の小さく夏座敷　千代
牛の尻押して積込む梅雨の貨車　蒼穹

## 大川前附近にて

我妻清作

園児等の昼寝の刻か事務室のめぐりひそかに
立葵咲く